

関係各位 殿

大分県柔道連盟
会長 穴井隆信
(公印省略)

第45回 全国少年柔道大会大分県予選大会の開催について

早春の候、各位におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より大分県柔道の振興・発展にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、標記大会につきまして、下記の要領により開催したいと思います。つきましては、ご多忙の折とは存じますが、関係者並びに選手の派遣・出場にご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和7年3月2日（日）
8：30～9：00 開場・計量
9：00～9：15 監督・審判会議
9：20～ 開会式
9：35～ 試合開始
2. 場 所 クラスス武道スポーツセンター
(旧レゾナック武道スポーツセンター)
大分市横尾1351
TEL 097-520-0800

3. 出場資格

- ① 選手は、大会当日時点で令和7年度小学5年生以上の児童とする。ただし、やむを得ない場合には5年生の補充に4年生が出場することができる。
(現小学6年生は出場できない。)
- ② 各道場等の出場数は1チームとし、混成チームは認めない。
- ③ 1チームは、監督1名・選手5名・補欠2名とする。
- ④ チームのオーダーは、次のとおりとする。

大 将	副 将	中 堅	次 鋒	先 鋒
6 年	6 年	6 年	5 年	5 年

ただし、やむを得ない場合、以下の規定により他年が出場できる。

- ・5年生の位置に4年生が出場できる。
- ・5年生が6年生の位置に出場できるが、その際は学年順とする。

また、各学年順に配列するときは、必ず体重順に配列する。

4. 試合方法

- ① 団体得点法により、勝敗は勝ち点の合計による。

予選リーグで、勝ち点と同じ場合は、3分間の代表戦を1回行う。代表戦に出場する選手は「引き分け」の中から抽選で1組を選んで行う。（ゴールデンスコアは行わない）

- ② その他、詳細については大会当日の監督審判会議で決定する。
- ③ 本大会については、予選リーグを実施し、各パート1位を決勝トーナメント進出とする。（昨年度上位2チームをシードとして配置する。）

5. 審判規定

- ① 審判規定は、国際柔道連盟審判規定・少年大会特別規定による。
- ② 勝敗の決定基準は、「一本」「技あり」「僅差」とし、得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。代表戦においては、3分間の試合を1回おこない得点差がない場合は僅少差（旗判定）をもって勝敗を決する（ゴールデンスコアは行わない）
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
- ③ 試合時間は、すべて正規の3分間とする。

6. 組合せ

大会当日に組合せ抽選を行う。

7. 参加料 ・ 1チームにつき5,000円（大会当日にお支払いください）

8. 申込先 ・ 〒873-0212 国東市安岐町塩屋1462-5

齋藤 貴幸 宛 TEL 090-7297-3160（携帯℡）

メールアドレス **taka10311976@gmail.com**

- ・ 申込期限 令和7年2月14日（金）必着のこと
- ・ 申し込みは郵送またはメールとし、期限を過ぎての申し込みは一切受理致しません。 ※別途申込用紙（Wordファイル）をお願いします。
- ・ 申込の学年は令和7年度の学年でお願いします。

9. その他

- ① 監督・コーチ・選手は、全日本柔道連盟及び大分県柔道連盟に登録していること。
- ② 出場する選手においては、保護者の参加承諾書を得ておくこと。
- ③ 負傷者の処置については、主催者側において応急処置は行うが、事後の責任は負わない。
- ④ 選手の保険は、本連盟において加入する。
- ⑤ 選手は、「所属・氏名」の入った規定のゼッケンを着用する。
※『大分』のゼッケンは認めない
- ⑥ 参加申し込み後の選手変更は認めない。
- ⑦ 監督及びコーチの服装は審判服又は審判員に準ずる。
 - ・ 上着（背広かブレザーで、黒・紺またはそれに近い色）
 - ・ ズボン（グレーか黒・紺）
 - ・ ネクタイ（色は特に指定しないが、派手でない物）《注意》この服装以外の監督は試合場（道場）には入れません。
また、監督・コーチ以外の入場も堅く禁止します。
- ⑧ 本大会優勝チームは、後日行われる全国大会の出場権を与える。

※ 脳震盪対応について

- 1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- 2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して本大会に出場することはできません。（至急、専門医の精査を受けること）